

No. 2304

演 題 : 豚の全身性皮下の腫瘍

機 関 名 : 千葉県中央食肉衛生検査所

氏 名 : 一ノ関 瞳

動 物 名 : 豚

品 種 : 雑種

性 別 : 雄

年 齢 : 6ヶ月齢

病 歴 : 不明。

生体所見 : 一般畜として搬入。特に異常を認めず。

内 臓 所 見 : 全身皮下脂肪織に小豆大～拇指頭大の腫瘍を多数認め、左胸部には 15×12mm の腫瘍を、右肘部には 32×25mm の腫瘍を認めた。腫瘍は弾力性があり、周囲との境界は明瞭で、剖面は左胸部腫瘍は黄褐色、右肘部腫瘍は茶褐色で中心部に出血を認めた。肝臓には 3mm の灰白色結節を認め、その他の臓器には著変を認めなかった。

組 織 所 見 : 腫瘍は高度の異型を示す紡錘形の腫瘍細胞が束状、波状また一部では花筵状に増殖していた。腫瘍細胞の核は類円形～楕円形、淡染。核小体明瞭。核分裂像は散見。腫瘍巣内では多数の多核巨細胞および微細な血管、軽度の膠原繊維の増生、中等度の炎症細胞浸潤および出血を認めた。PTAH 染色で腫瘍細胞に横紋は認められなかった。

免疫染色 :	ビメンチン(Vim 3B4, Dako)	陽性
	デスミン(D33, Dako)	一部陽性
	α-SMA(1A4, Dako)	陽性
	横紋筋アクチン(Alpha-Sr-1, Dako)	陰性
	S-100(Dako)	陰性
	HLA-DR(TAL.1B5, Dako)	陰性

固定方法 : 20%中性緩衝ホルマリン

切り出し部位

